

## 議長賞

(小学生の部)

犯罪をなくすためには

岸和田市立天神山小学校5年 上田 莉々歩 さん

私は家族で犯罪について考えてみました。

私たちの社会では、時々、悪いことをする人がいます。それを「犯罪」といいます。犯罪が起こるとだれかが悲しい思いをしたり、きずついたりします。だから、犯罪をなくすためには、犯罪をした人がもう二度と悪いことをしないように立ち直ることが大切です。

犯罪をする人は、色々な理由で悪いことをしてしまいます。たとえばお金がなくて困っているとき、その人はどうしてもお金がほしくなって、悪いことをしてしまうかもしれません。また、心に深いきずを持っていて、そのいたみからにげるために悪いことをする人もいます。

犯罪をした人が立ち直るためには、勉強や仕事の助けが必要です。新しいことを学んで、いい仕事を見つけられるようになると、その人は自分に自信を持てます。そして、悪いことをしようという気持ちがなくなります。

たとえば、料理や大工仕事、パソコンの使い方を学べば、新しい仕事を見つけることができます。仕事ができるようになると、毎日の生活が楽しくなり、悪いことをしなくても済むようになると思います。

犯罪をした人の中には、心にきずを持っている人もいます。そうした人には、心のケアがとても大切です。せん門家の先生と話をし、気持ちを整理することで、か去的つらいけい験を乗り越えることができます。

心が元気になると、新しい人生を始める力がわいてきます。そして、もう二度と悪いことをしないようになります。

犯罪をした人が立ち直るためには、社会とのつながりも大切です。家族や友達、まわりの人たちがその人を応援すると、その人をひとりにせず、ふたたび社会の一人としてがんばることができます。

たとえば、ボランティア活動に参加すると、他の人たちと一緒に何かをする喜びを感じることができます。そうすることで、自分も社会の役に立っているんだと感ずることができ、その気持ちが犯罪をしない力になります。

犯罪をなくすためには、みんなが犯罪をした人たちを支えることが大切です。困っている人を見かけたら、手を差し伸べることで、その人は悪い道に進まずに済むかもしれません。また、犯罪をした人が立ち直ろうとしているときにまわりの人たちが応援することで、その人は新しい道を進む力を得ることができます。

私たち一人一人が、相手を思いやる気持ちを持ち、困っている人にやさしくすること

が犯罪をへらすために大切だと思います。社会全体がやさしさであふれるようになれば、犯罪はへっていくと思います。